



2015年12月24日

各位

共生社会の実現を目指して 障がい者スポーツ普及・振興に関わる団体への寄付について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治〕は、障がい者スポーツの普及・振興を目的に下記2団体に総額1億円の寄付を行いましたので、お知らせいたします。

中外製薬は、2013年9月に「日本障がい者スポーツ協会」への協賛を開始して以来、障がい者スポーツへの理解促進とその普及に協力してまいりました。このたび、障がい者スポーツのさらなる発展を目的に、障がい者スポーツを支える事業に取り組む2団体への寄付を実施いたしました。本活動を通じて、障がいの有無に関わらず、誰もが個性と人格を尊重し合い、いきいきと活躍できる共生社会の実現の一助になることを願っております。

【寄付先の概要】

団体名	一般財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階
URL	https://www.parasapo.tokyo/sp/
寄付金額	6,000万円
用途	障がい者スポーツ体験会・講演事業、コーディネーター育成事業、教材作成事業等

団体名	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
所在地	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3階
URL	http://www.jsad.or.jp/
寄付金額	4,000万円
用途	障がい者スポーツ理解の促進事業、選手育成・強化事業等

【ご参考】

中外製薬のウェブページ「障がい者スポーツを応援しています」:

<http://www.chugai-pharm.co.jp/csr/parasports/report.html>

以上